

## 21世紀懐徳堂のさまざまな共創



社会学共創を通じて、  
生きがいを育む社会を創造

### 社会学共創とは

大阪大学(OU)は、教育研究活動の成果を大学から社会に還元するとともに、社会と共に考える中で新たな課題を発見し教育研究の場に持ち帰り、さらなる社会の発展に貢献する成果を生み出すことをめざします。この循環の輪を「OUエコシステム」と称して活動する大阪大学において、21世紀懐徳堂は地域、社会及び市民と大学とを結ぶアウトリーチ活動を通じて社会学共創の輪を広げ、支援する役割を果たす組織です。



大阪大学  
21世紀  
懐徳堂

最新情報はこちら



<https://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/>

〒560-0043

大阪府豊中市待兼山町1-13 (大阪大学会館内)  
office@21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp

大阪大学  
21世紀  
懐徳堂



社会学共創から生まれる、  
生きがいを育む社会

大阪大学の精神的源流は2つあります。ひとつは緒方洪庵の「適塾」ですが、もうひとつは、大坂の商人たちが身分の枠を超えて学問を通じ自己研鑽することをめざして1724年に創設した学問所である「懐徳堂」です。「21世紀懐徳堂」は、その向学の気概を今の時代に伝え、つなぐために、市民と共に学ぶ場、知のネットワークの拠点となるべく2008年に創設されました。本学の教育研究活動の成果を社会へ伝えるアウトリーチ活動を基盤に、さらに社会の中で市民と共に考える社会学共創の営みを通じて、21世紀懐徳堂は生きがいを育む社会を創っていきます。

### 大阪大学のシンボル・大阪大学会館

大阪大学会館(旧称イ号館)は、1928年に旧制浪速高等学校の校舎として建てられ、学制改革により大阪大学に移管されました。2004年には、国の登録有形文化財建物に登録されています。大阪大学が創立80周年の節目となる年を迎えるにあたって、「阪大人の共通の思いを寄せる施設」、さらには、「大阪における学術の伝統を受け継ぐシンボル」として、新たに整備されました。現在では、社会学共創活動を担う21世紀懐徳堂、ミュージウムリンクスの拠点ともなっています。



# 社会と共に学び、社会と共に創る 社会の中の大学をめざして、5つの事業を展開



## 市民と共に学び、知を深める主催事業

研究室から外へ。専門知と多様な考えから世の中を見つめ直す

### 大阪大学公開講座

#### 研究者の知を還元し 市民の対話から次の教育研究へ

第一線で活躍する大阪大学の研究者たちが教育研究の成果を社会に還元する活動で、半世紀を越える歴史を刻みます。共通のテーマのもと、研究者たちはそれぞれの専門分野を一方的に語るのではなく、参加者と対話を行ない、共に考えることが特徴です。また対話から、新たな課題を見出し、次の教育研究の創成へ結びつける場ともなっています。

1968年に今日につながる公開講座がスタートしました。当初は「開放講座」と称し、「中之島講座」「21世紀懐徳堂講座」を経て2012年から「公開講座」となりました。大阪大学創立90周年・大阪外国語大学100周年記念事業による大阪大学中之島センター改修のため、第53回、第54回は中之島エリア内での別

会場となりましたが、リニューアル後の第55回から再び同センターで開催します。



第54回大阪大学公開講座「異文化・異分野への越境による共創と対話」

地域を学びの舞台に。大学と市民で新たな価値を生み出す

## つながり、学び合い、共創する連携事業

### クリエイティブアイランド中之島／アートエリアB1

#### 「創造的な実験島」で駅ナカ施設をはじめ 14の機関が人と人、人と文化をつなぐ

中之島は、美術館などの文化施設や歴史的建造物、公園や水辺の自然が共存する「水都大阪」を象徴する都市の中州です。「クリエイティブアイランド中之島」は、14機関による創造ネットワーク組織として、中之島全体を「創造的な実験島」として、さまざまな企画と活動を通じて“世界の中の島”の発信向上をめざしています。

その機関のひとつ「アートエリアB1」は、大阪大学、京阪ホールディングス株式会社、NPO法人ダンスボックスが協働運営する京阪電車なにわ橋駅地下1階のコミュニティスペースです。「文化・芸術・知の創造と交流の場」となることをめざし、多彩な事業を展開しています。

クリエイティブアイランド中之島 <https://nakanoshimalab.jp/>  
アートエリアB1 <https://artarea-b1.jp/>



駅のコンコースが都心のコミュニティスペースに(アートエリアB1)



2022年に実施したクリエイティブアイランド中之島企画

<クリエイティブアイランド中之島構成団体>

大阪府立国際会議場、大阪市中央公会堂、大阪市立科学館、大阪市立東洋陶磁美術館、大阪大学・ダンスボックス・京阪ホールディングス(アートエリアB1)、大阪中之島美術館、graf、国立国際美術館、こども本の森 中之島、中之島香雪美術館、中之島まちなみ協議会、フェスティバルホール

### 阪大ワニカフェ

#### 専門家との自由な語らいから 身近な問題を考える

21世紀懐徳堂がプラットフォームとなり、人文、社会、自然科学のさまざまな分野の専門家が最前線の知を参加者と共有し、参加者と一緒に考えていく試みです。カフェのような打ち解けた空間で、身近なテーマを参加者自身の問題として自由に発言し合う双方向の対話をめざしています。「ワニカフェ」の名称は、阪大の公式マスコット「ワニ博士」に由来します。



箕面キャンパスで開催した阪大ワニカフェ「地域で考える認知症ケア」(2022年度)

### 生涯学習・文化活動事業

#### 箕面キャンパスでは オープンスペースで地域交流を

21世紀懐徳堂は、2021年4月に箕面市の市街地・新船場に移転した箕面キャンパス(Osaka University Global Campus)とも連携しています。外国語学部を中心に国際的な文化活動に力を入れるOUGCと協力して、市民へのアウトリーチ活動を実施。ほかにも阪大広場やピロティ、シンボル広場などのオープンスペースを活用し、地域の方々との交流を促進しています。



箕面市立船場生涯学習センターにて開催している生涯学習講座

社会と大学をつなぐ  
21世紀懐徳堂の活動に、  
ご支援を賜りますよう  
何卒お願い申し上げます。

#### ご寄付の方法

大阪大学へのご寄付につきましては、さまざまな方法をご用意しております。ホームページからご寄付のお申し込みや払い込み用紙の請求が可能です。右のQRコードを読み取ってご確認ください。



#### 税制上の優遇措置

##### ①個人のご寄付の場合

・所得税の控除  
(寄付金額-2,000円)を課税所得から控除  
※寄付金額は総所得金額等の40%が限度

##### ・住民税の控除

※詳しくは未来基金事務局までお問い合わせください。

##### ・相続税の控除

相続または遺贈により取得された財産を相続税の申告期限までに寄付した場合、その寄付金額には相続税が課税されません。

##### ②法人のご寄付の場合

寄付金の全額を損金として算入いただけます。

#### ご寄付への感謝

一定額以上に対して「感謝状の贈呈」「大阪大学感謝の集いへのご招待」「高額ご寄付者顕彰」などをさせていただきます。

#### お問い合わせ

ご不明点などがございましたら、お気軽にお問い合わせください。

##### ・ご寄付について

大阪大学 未来基金事務局  
E-mail: [kikin@office.osaka-u.ac.jp](mailto:kikin@office.osaka-u.ac.jp)

##### ・大阪大学21世紀懐徳堂支援事業について

大阪大学21世紀懐徳堂  
E-mail: [office@21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp](mailto:office@21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp)

### いしばしプロジェクト

#### 石橋阪大前駅周辺が ひとつの“キャンパス”に

大阪大学の基本理念「地域に生き世界に伸びる」をモットーに、学生たちが主体となって、豊中キャンパスに近い石橋商店街を拠点に、地域と大学をつなぐ活動を展開しています。学生・市民・研究者らが共に集い自由闊達に対話する場(活動報告会や哲学カフェ)を企画・運営。活動の様子や社会課題の発信(みのおFMの番組出演)なども行なっています。



石橋商店街の古民家にて開催されるミーティングの様子